

謹賀



「清流木曾川に抱かれた“ひと・まち・自然” 輝く創造文化都市」を目指して 笠松町長 広江 正明

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、2013年の新春を清新な心持ちで迎えられたこととお喜び申し上げますと共に、平素からの町行政に対するご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

昨年度は、今後10年のまちづくりの柱となる第5次総合計画をスタートさせました。10年後の将来像を「清流木曾川に抱かれた“ひと・まち・自然”輝く創造文化都市」とし、“個性”を活かし“調和”を大切にしまちづくりを目指したところです。

その第一歩を着実に踏み出そうと昨年は、町民の皆様の長年の念願であった笠松町運動公園改修事業と笠松中学校屋内運動場建設事業の実施設計を進めましたので、今年はいよいよ両事業の完成に向け動き始めます。このほか、日本サッカー協会や町内企業などからのご支援を賜り、町営サッカー場の整備に着手いたしましたところで

あります。このサッカー場は、小さなサッカー少年からプロサッカーチーム「FC岐阜」まで、多くの皆様にご利用いただく予定であり、今後はスポーツ振興や地域コミュニティ活動の新たな拠点となることを期待しております。

また、大規模災害が全国各地で続き、この地域でも南海トラフを震源とする地震の発生が危惧されることから、さらなる防災対応力の向上に努め、防災体制の強化に一層力を入れ、災害時に迅速な対応ができる強いまちを目指してまいります。

本年も引き続き、誰もが安心して生き生きと暮らせる活力あるまちを目指して尽力いたしますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって希望に満ちた一年になりますことを心から祈念し、新年のごあいさつといたします。